

ご挨拶

残暑厳しい折、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、第34回日本アフェレシス学会関西地方会を松江の地で開催させていただくこととなり、誠に光栄に存じます。山陰での開催は初となります。

今回は、『アフェレシス療法 ～承前啓後～』というテーマにさせていただきました。今まで積み重ねてきたアフェレシス療法を継続し、それを発展させながら将来のアフェレシスを開拓していければと考えております。

特別講演には、東京大学医学部附属病院 腎疾患総合医療学講座、血液浄化療法部 花房規男先生に、今回のテーマを踏まえたお話をいただけるようお願いしております。

また、今回はシンポジウムとして「エキスパートに聞く LDL アフェレシス療法～適応と実際～」と題して、従来から保険適応のあるネフローゼ症候群、閉塞性動脈硬化症、家族性高コレステロール血症と、近年注目されている糖尿病性腎症に対する LDL アフェレシスの現状についてご紹介いただきます。

例年開催しております技術講習会も島根県臨床工学技士会が中心となり、DFPP・IAPP・LDL-A・GMA・LCAP・PMX・CART について講演をしていただきます。

松江市の開催ということで遠路となりますが、多数の方々に演題を登録し、学会に参加し、活発な討議をして、第34回関西地方会を実り豊かな会にしていただきますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

第34回日本アフェレシス学会関西地方会

大会長 伊藤 孝史

島根大学医学部附属病院 腎臓内科 診療教授